

雲心月性

大槻ワールドへようこそ



Camnet マガジンをお楽しみにの皆様。マガジン版「雲心月性」です。いかがお過ごしですか？

大槻は2021年度から、岡山県真庭郡新庄村の内科診療所で一人医師として勤めています。ワーク・ライフ・バランスも一層整う感じになって、自然と仲良くしています。

このコラムについては、二か月分なのでリアルタイムでは、様子をお伝え出来ません。昨年の3～4月の様子をお伝えします。



2023年3月に家内と東広島市へ。市街地から離れた処の並瀧寺。藁ぶき屋根。



新庄村の近くの岡山県真庭市蒜山でカタクリの花を見つけました。村の毛無山も自生地です。



2023年の3月末には岡山県瀬戸内市牛窓でシンポジウムに参加。街角ミュゼ牛窓文化館。



桜の季節といえば、岡山県新庄村の「がいせんざくら通り」満開でした。



4月に岡山市の足守「近水園」でジャコウアゲハでしょうか？



さらに4月も下旬、岡山県総社市の清音。白鳥のbabiesです。

さて、オリジナル曲の歌詞紹介。「一人の部屋で」は、大槻の作詞作曲です。サブスクなどではリリースしていませんが……。

書き古された 愛の言葉を
きれいに並べては
二人の窓辺 飾ってみよう
一年前のように
白い扉に 刻み込まれた

二人の名前さえも
今は悲しく 君の
帰りを
待っているのさ
今日も一人の部屋で
ため息ばかり 数えていたら
涙も ひとしずく
白いうなじを 忘れ
はしない
今でも この胸に

日記の隅に 愛していると

毎日 書いていた
やさしい日々も 今は思い出
心の アルバムに
白いページに 君の残した
別れ言葉がひとつ
今は悲しく 君の帰りを
待っているのさ
今日も一人の部屋で
指を震わせ 君の似顔絵
涙で 滲んだら
やさしい声が ドアの向こうで
聴こえてくるような

♪オリジナルCD
プレゼントします！
詳しくは
プレゼントコーナーで

二か月分のコラムですので、時事的な話題は避けてしまいますが、疫病収束さらに国際平和を祈念しています。

プロフィール 大槻 剛巳 (おおつき たけみ)

新庄村国保診療所で内科医師として勤務

0歳：京都府福知山市にて生誕

14歳：京都府中学校陸上競技大会にて100mハードル2位

14歳：KBS近畿放送AMラジオでリスナーの詩として採用

15歳：倉敷市に転居

15&18歳：NHKあなたのメロディー出演

18歳：YAMAHAポプコン全国大会(諸面の部)出場

20歳：YAMAHA神戸との連携で楽曲依頼あり

24歳：川崎医科大学卒業

以降：川崎医科大学血液内科～衛生学にて診療・研究・教育に従事

1992-1996年：米国留学(医学研究)

1996年：岡山県文学選奨現代詩部門選外秀作として「岡山の文学」に掲載

2009年：Camnet CH-F(10-19)パーソナリティ担当

2021年3月、川崎医科大学衛生学教授を退官。現在に至る